

第八十一回帝國議會 昭和十八年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲

委員會會議錄(速記)第七回

昭和十八年二月十三日(土曜日)午前十時二十五分開議

出席委員左ノ如シ

- 委員長 矢野庄太郎君
理事南 鐵太郎君
赤間 德壽君
長内 健榮君
鈴木 忠吉君

- 高梨 乙松君
松田 正一君
森部 隆輔君
中西 敏憲君
森川 仙太郎君

同月九日臨時資金調整法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)、普通銀行等ノ貯蓄銀行業務又ハ信託業務ノ兼營等ニ關スル法律案(政府提出、貴族院送付)、銀行等ノ事務

ノ簡素化ニ關スル法律案(政府提出、貴族院送付)、戰爭死亡傷害保險法案(政府提出、貴族院送付)、鹽專賣法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)及昭和十二年法律第八十四號中改正法律案(大東亞戰爭ニ關スル臨時軍事費支辨ノ爲公債發行ニ關スル件)(政府提出)ノ審査ヲ本委員ニ付託セラレタリ

出席政府委員左ノ如シ

- 朝鮮總督府政務總監 田中 武雄君
大藏省主計局長 植木庚子郎君
大藏書記官 日下部 滋君
大藏書記官 河野 一之君
大藏書記官 加藤 八郎君
專賣局理事 濱田 徳海君

付託議案
昭和十八年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出)(第二一號)
營繕用品資金特別會計法案(政府提出)(第二三號)
造幣局ノ資金ニ關スル法律案(政府提出)(第二四號)
昭和十五年法律第六十九號中改正法律案(大東亞戰爭ニ關スル一時賜金トシテ交付スル爲公債發行ニ關スル件)(政府提出)(第二五號)
樺太内地行政一元化ニ伴フ樺太廳特別會計ト他ノ會計トノ關涉ニ關スル法律案(政府提出)(第二六號)
昭和十二年法律第八十號改正法律案(通信事業特別會計ニ於ケル簡易生命保險及郵便年金ノ事務ノ取扱ニ要スル經費ニ關スル件)(政府提出)(第三一號)
朝鮮事業公債法中改正法律案(政府提出)(第三三號)
朝鮮船隻生命保險及郵便年金特別會計法案(政府提出)(第三四號)
臺灣事業公債法中改正法律案(政府提出)(第三六號)
臺灣官教職道用品資金會計法中改正法律案(政府提出)(第三七號)
臨時資金調整法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)(第七一號)
普通銀行等ノ貯蓄銀行業務又ハ信託業務ノ兼營等ニ關スル法律案(政府提出、貴族院送付)(第七二號)
銀行等ノ事務ノ簡素化ニ關スル法律案(政府提出、貴族院送付)(第七三號)
戰爭死亡傷害保險法案(政府提出、貴族院送付)(第七四號)
鹽專賣法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)(第七五號)
昭和十二年法律第八十四號中改正法律案(大東亞戰爭ニ關スル臨時軍事費支辨ノ爲公債發行ニ關スル件)(政府提出)(第八五號)

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

昭和十八年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出) 營繕用品資金特別會計法案(政府提出) 造幣局ノ資金ニ關スル法律案(政府提出) 昭和十五年法律第六十九號中改正法律案

(大東亞戰爭ニ關スル一時賜金トシテ交付スル爲公債發行ニ關スル件)(政府提出) 樺太内地行政一元化ニ伴フ樺太廳特別會計ト他ノ會計トノ關涉ニ關スル法律案(政府提出)

昭和十二年法律第八十號改正法律案(通信事業特別會計ニ於ケル簡易生命保險及郵便年金ノ事務ノ取扱ニ要スル經費ニ關スル件)(政府提出)

朝鮮事業公債法中改正法律案(政府提出) 朝鮮簡易生命保險及郵便年金特別會計法案(政府提出)

臺灣事業公債法中改正法律案(政府提出) 臺灣官設鐵道用品資金會計法中改正法律案(政府提出)

○矢野委員長 是ヨリ前會ニ引續キ質疑ヲ續行致シマスガ、ソレニ先ダツテ一言申上

ゲテ置キマス、本委員會ニ付託セラレテ居リマスル議案ハ、御承知ノ通り昭和十八年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案外九件デアリマシタル所、去ル九日ノ本會議ニ於テ貴族院ヨリ送付セラレタル議案、臨時資金調整法中改正法律案外四件ト、ソレカラ昭和十二年法律第八十四號中改正法律案ノ六件ガ追加付託セラレタノデアリマス、隨テ質疑ハ其ノ十六件ニ付テ行フ筈デアリマスルケレドモ、マダ後ニ付託セラレマシタル六件ニ付テハ、政府ノ説明ガゴザイマセヌカラ、今日ハ第

一回ニ付託セラレテ居リマスル十件ニ付テ質疑ヲ續行スル譯デアリマスガ、ソレニ先ダチマシテ政府カラ發言ヲ求メラレテ居リマスルノデ、之ヲ許シマス

○植木政府委員 大藏大臣若シクハ大藏次官ガ出席致シマシテ御説明ヲ申上ゲルノガ趣旨デアリマスガ、只今他ノ會議ニ出テ居リマスノデ、已ムヲ得ズ私カラ御説明申上

ゲルコトヲ御許シテ願ヒタイト思ヒマス、昭和十八年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案ニ對シマシテ修

正ヲ加ヘルコトニ相成リマシタノデ、其次第ヲ簡單ニ御説明申上ゲマス、目下當委員會ニ付託サレテ居リマスル昭和十八年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ

關スル法律案ハ、既ニ說明致シマシタ通り、昭和十八年度歲入歳出總豫算ニ計上シテアリマスル經費ノ財源ノ一部ト致シマシテ、

十四億六千九百萬圓ノ公債發行ノ權能ヲ得ントスルモノデアリマスガ、今回別途提出

致シマシテ、目下衆議院ニ於テ審議中ニ屬シマスル所ノ昭和十八年度歲入歳出總豫算

追加第一號及第二號ニ計上致シマシタル經費ノ財源ノ一部ト致シマシテ、更ニ十七

億一千七百二十餘萬圓ノ公債發行ヲ必要ト致シマスノデ、曩ニ提出致シマシタ昭和十

八年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案第一條ノ公債ノ發行限

度ヲ三十一億八千六百三十萬圓ニ増加スル必要ヲ生ジタノデアリマス、仍テ議院法第

三十條ニ依リマシテ本修正ヲ提出致シタ次第デアリマス

○矢野委員長 此ノ際政府ニ改メテ御伺ヒ致シテ置キタイコトデアリマス、ソレハ速

造幣局ノ資金ニ關スル法律案ノ申デ、運轉資金ノ増加及ビ工場新設擴張ニ要スル經費

ノ増加ハ、是ハ南方ニ於テ使用スル「ニッケル」硬貨ヲ鑄造スル爲ニ、九州其ノ他ノ工場

ヲ新設スルニ付テ要スル金ト存ジテ居リマスガ、左様ニ心得テ宜シウゴザイマスカ

○加藤政府委員 只今ノ御話デ「ニッケル」トゴザイマシタガ、只今豫定シテ居リマス

ノハ錫貨ノ鑄造デゴザイマス、ソレカラ南方ト云フ風ニ御話デゴザイマシタガ、只今

ノ所大東亞共榮圈ガドウ云フ風ナ地域ニ當リマスカ分リマセヌガ、主トシテ南方ヲ豫

定シタモノヲ造ラウト思ツテ居リマス、ソレカラ工場ト致シマシテ九州ヲ御舉ゲニナ

リマシタガ、此ノ造幣局工場ノ建設ハ、廣島工場ガ曩ニ豫算ガ通ツテ居リマシテ、其

ノ方ノ工事ガ進行中デアリマスノデ、主トシテ廣島工場ノ爲ノ分ガ多クナツテ居ルト

思ヒマスカラ、其ノ點申上ゲテ置キマス

○矢野委員長 承知致シマシタ——南君

○南委員 此ノ際此ノ前數字ニ御伺ヒシテ置イタコトヲ、政府カラ口頭デ結構デス

カラ、一應伺ツテ置キタイト思ヒマス

入ノ方ハ少シ多クナリマシテ、決算ノ結果、收入ハ支出ヲ超過シテ居リマシテ、二億二千五百二十三萬圓、其ノ財源ノ主ナルモノハ公債

デアリマシテ、公債ガ一億一千六百八十四萬圓、大體戰費ノ半分ガ公債デアアル、斯

ウ申上ゲテ宜カラウト存ジマス、當時ノ豫算デゴザイマスガ、明治二十七年歲出

豫算ハ八千五百八十三萬六千圓、二十八年歲出九千五百六十四萬二千圓デゴザイマス、

大體當時ノ臨時軍事費ノ歳出ハ、當時ノ一般會計歲出豫算ノ倍ト云ツタヤウナ

程度デハナイカト思ヒマス

其ノ次ノ日露戰役デゴザイマスガ、此ノ臨時軍事費ハ明治三十六年十月一日カラ明

治四十年三月三十一日マデヲ一期間トシテ整理致シテ居リマス、其ノ歳出決算額ガ十

五億八百四十七萬圓デゴザイマス、歳入ノ方ガ十七億二千二百二十一萬圓、其ノ財源ノ

主ナルモノハヤハリ公債デアリマシテ、公債ガ十四億一千八百七十三萬圓、其ノ中外

債ニ屬スル分ガ六億八千九百五十九萬圓、但シ是ハ手取り金額デアリマシテ、額面ニ

致シマスハ八億五千六百六千圓トナリマス、當時ノ明治三十六年度ノ歳出ガ二億九千四

百二十七萬圓、毎年少シツツ多クナリマシテ、明治三十九年度ニ於キマシテハ五億四

百九十六萬圓、大體日露戰役ノ臨時軍事費ハ四箇年度ニ互ツテ出サレテ居リマスノデ、平均致シマスハ四億圓足ラズニナリマスガ、大體一年ノ歳出ト同額程度ノモノガ平均スレバ出テ居ツタノデハナイカ、一應斯ウ考ヘラレマス

大正十四年ノ四月一日マデラ一期間トシテ整理致シテ居リマスガ、其ノ歳出決算額ガ八億八千六百六十六万圓程デゴザイマス、歳入ハ九億五十四万圓デアリマス、サウ致シマシテ其ノ財源ハヤハリ公債デアリマシテ、公債ガ五億五千五百七十九万圓デアリマス、其ノ他一般會計ヨリノ繰入——當時ハ剩餘金ガ相當アリマシタカラ、一般會計ノ繰入金ナドヲ賄ツテ居リマス、當時ノ歳出ハ大正三年度ガ六億六千八百二十三万圓、最後ノ大正十三年度ニナリマスト、十七億八千五百四十數万圓デアリマス、丁度十一箇年度間ニ互ツテ戦費ガ出サレテ居リマスノデ、八億八千百万圓ヲ十一デ割リマスト、一年ニ平均致シマシテ八千万圓、年度ニ依リマシテ非常ニ差ガゴザイマスガ、平均致シマスレバサウ云フコトニナル、斯ウ考ヘラレマス

其ノ次ハ滿洲事件費デアリマスガ、是ハ臨時軍事費ト云フヤウナ整理ヲ致シテ居リマセズデ、昭和六年度カラ昭和十五年度マデノ間ニ於キマシテ、一般會計ノ歳出トシテ支出セラレテ居リマス、其ノ歳出ノ決算額ガ十九億二千二百二十五万圓デアリマシテ、其ノ歳入モ大體同額ト考ヘテ宜イノデアリマスガ、是ハ歳入ハ一般會計デアリマスカラ、少シ意味合ガ違ヒマスガ、其ノ財源ノ主ナルモノハヤハリ公債デアリマシテ、十八億百三十一万圓程デアリマス、當時ノ歳出ノ問題デアリマスガ、昭和六年度ノ一般會計ノ歳出ハ十四億九千七百九十万圓、十五年度ニナリマスト、是ハ既ニ事變ガ始ツテ居リマシテ、非常ニ大キクナリマシテ六十一億七千三百七十六万圓、大東亞戰爭ニ付キマシテハ既ニ御承知ノ通りデアリマスカラ、

説明ヲ省略サセテ戴キマスガ、大體以上ノ通りニナツテ居リマス

○南委員 其ノ程度デ結構デアリマス、私ハ前ニ提案サレテ居ツタ十件ニ付キマシテ尙ホ大藏大臣カラ此ノ前御答辯ヲ得タコトニ付テ御確カメシタイコトガアリマスケレドモ、後デ又新ニ併記セラレタ昭和十二年法律第八十四號中改正法律案ノ時ニ御伺ヒスルコトニ致シマシテ、此ノ際質問ハ此ノ程度デ打切ツテ戴キタイト思ヒマス

○矢野委員長 承知致シマシタ、御聽キ及ビノ通り南君カラ御發言モアリマシタシ、旁々昭和十八年度一般會計歳出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案、營繕用品資金特別會計法案、造幣局ノ資金ニ關スル法律案、昭和十五年法律第六十九號中改正法律案、樺太内地行政一元化ニ伴フ樺太廳特別會計ト他ノ會計トノ關涉ニ關スル法律案、昭和十二年法律第八十號改正法律案、朝鮮專業公債法中改正法律案、朝鮮簡易生命保險及郵便年金特別會計法案、臺灣專業公債法中改正法律案、臺灣官設鐵道用品資金會計法中改正法律案、即チ第一回ニ付託セラレマシタル以上ノ十件ニ付テハ、質疑ヲ終了シタイト存ジマスガ、御異議ハゴザイマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

○矢野委員長 ソレデハ御異議ハナイト認メマシテ、質疑ヲ終了致シマシタ——是ヨリ只今申上ゲマシタル十件ヲ一括議題トシテ討論ニ付シマス

○南委員 十件全部原案通り可決セラレンコトヲ望ミマス

○矢野委員長 他ニ御意見ノアル方ハゴザイマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

○矢野委員長 ソレデハ討論ハ終結致シマシタ、是ヨリ採決ヲ致シマス、各案トモ原案ニ贊成ノ諸君ハ起立ヲ願ヒマス

〔總員起立〕

○矢野委員長 起立總員、仍テ各案ハ何レモ原案ノ通り可決致シマシタ、本日ハ是ニテ散會致シマス

午前十時四十分散會

昭和十八年二月十七日印刷

昭和十八年二月十八日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局